



進路だより 第8号

令和6年(2024年)
1月11日発行
球磨支援学校進路指導部

中学部 総合的な学習の時間「チャレンジ・ジョブ」

今回は、2学期に実施した中学部の学習を紹介します。

11月27日(月)から3週間、総合的な学習の時間「チャレンジ・ジョブ」を行いました。仕事について調べたり、実際の仕事を体験したりする活動を通して、自分の将来をイメージしながら働くために大切なことを学習しました。

1週目は、卒業生の現場実習の様子を動画で見た後に、タブレットPCを使って「仕事」について調べました。製造や飲食、清掃など興味のある仕事を選んで、仕事内容や人吉球磨にある会社などを調べ、様々な仕事があることを知ることができました。また、働くためには「健康に過ごす力」「生活をする力」「良い人間関係を築く力」「仕事をする力」が必要であることを確認した後(右図参照)、将来に向けて学校生活の中で頑張りたいことを考えました。これまでの自分の生活を振り返りながら、「丁寧な言葉遣いをする」「整理整頓をする」など、それぞれに頑張りたいことを決めることができました。

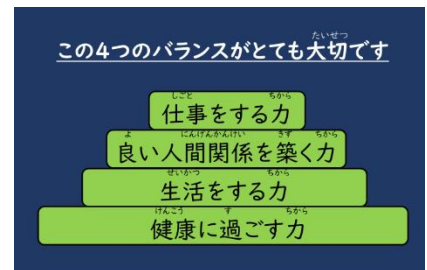


図 授業で使用したスライド

2週目は、株式会社ナビック様から「わか結び」、株式会社 JTS 様から「さす枠のテープはがし」を委託され、2種類の仕事体験を行いました。それぞれに決めた目標を達成できるように、決められた時間黙々と集中して取り組む生徒たちの姿が見られました。

3週目は、仕事体験で感じたことやこれからの学校生活で頑張りたいことをまとめました。「テープはがしでは、なかなかテープがはがれず大変だった」「丁寧な言葉で報告できた」などと振り返り、それぞれに「時間いっぱい頑張る」「敬語を使う」などとこれからの学校生活で頑張りたいことを考えることができました。最終日には、湯前町にある「常笑ファーム」へ職場見学に行きました。3年生は実際に現地に行き、1・2年生はオンラインで参加し、実際に、小松菜やニラのハウスを見せていただきました。本校の卒業生に、仕事で気になったことを質問するなど、真剣に話を聞いている様子が見られました。



1週目 生活を振り返る授業



2週目 仕事体験
さす枠のテープはがし



3週目 職場見学
卒業生ヘインタビュー